





世 界 史 B 問 題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は 16 ページある。ただし、白紙はページ数に含まない。
2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。
 所定欄以外のところには何も記入しないこと。解答欄は裏面にもある。
5. 問題が指示する数より多くマークしないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
7. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 解答用紙は持ち帰らず、必ず提出すること。
10. 問題冊子は、必ず持ち帰ること。
11. 試験時間は 60 分である。
12. マークシート記入例

良い例	悪い例
	  

〔 I 〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

人類はアフリカにおいて登場したと考えられている。また、北アフリカのナイル川流域では、エジプトにメソポタミアとともに最も古く文明がおこり、長期にわたって繁栄した。前 10 世紀頃にナイル川上流におこったクシュ王国は、エジプトを除けば、最も古いアフリカ人の国として知られる。⁽¹⁾

アフリカ北岸では、前 9 世紀にフェニキア人が植民市カルタゴを建設し、5 世紀前半、その故地にヴァンダル王国が建設された。7 世紀以降、北アフリカの地にはイスラーム勢力が進出し、10 世紀初めにはファーティマ朝がおこった。マグリブ地域では、11 世紀半ばにムラービト朝が、続いて 12 世紀前半にムワッヒド朝がおこった。⁽²⁾⁽³⁾⁽⁴⁾

西アフリカの内陸部では、ラクダを利用したサハラ交易が展開され、これを基盤にいくつかの王国が登場した。⁽⁵⁾

また、古くからアラビア・イランとの海上交易が展開されてきたアフリカ東海岸では、10 世紀以降、インド洋交易の西の拠点となる海港都市が繁栄した。⁽⁶⁾⁽⁷⁾

15 世紀初頭にはポルトガル人がアフリカ西海岸の探検に乗り出した。これをきっかけとして西欧諸国による大西洋ルートの黒人奴隷貿易が始まり、19 世紀までに多くの奴隷が大西洋をわたった。⁽⁸⁾

19 世紀前半まで、ヨーロッパ人のアフリカに関する知識は沿岸部に限られていたが、19 世紀後半になると内陸部の探検がすすみ、1880 年代以降、諸列強がアフリカに殺到して植民地や勢力圏をうちたてた。これは現地の住民による抵抗運動を招き、さらに列強同士の衝突事件にも発展した。そしてアフリカは、20 世紀初頭までにごく一部を除くすべての領域が植民地化された。⁽⁹⁾⁽¹⁰⁾⁽¹¹⁾

設問 1. 下線部(1)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 前 8 世紀に一時エジプト王朝を滅ぼした。
- B. 前 667 年にアケメネス朝の侵入をうけた。
- C. メロエに都をおいた時代は製鉄と商業によって栄えた。
- D. 4 世紀にアクスム王国によって滅ぼされた。

設問 2. 下線部(2)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. フェニキア人は、カナーン人・アラム人・ヘブライ人と同様、セム語系民族である。
- B. カルタゴの将軍ハンニバルは、第 2 回ポエニ戦争でローマを一時危機におちいらせた。
- C. フェニキア文字はローマ人に伝えられ、アルファベットの起源となった。
- D. アウグスティヌスは、カルタゴ在任時代の青年期にマニ教の影響をうけた。

設問 3. 下線部(3)に関する説明として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. スンナ派の一派が建国した。
- B. アッバース朝のカリフを首都カイロに復活させ、イスラーム国家としての権威を高めた。
- C. 宰相サラディンが十字軍を破り、聖地エルサレムを奪回した。
- D. 現存するイスラーム最古の大学であるアズハル学院が創設された。

設問 4. 下線部(4)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 先住民ベルベル人が建国した。
- B. イベリア半島に進出して、後ウマイヤ朝を滅ぼした。
- C. マラケシュに都をおいた。
- D. ニジェール川流域に進出した。

設問 5. 下線部(5)に関連して、サハラ交易の主な交易品として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 絹織物
- B. 岩塩
- C. 金
- D. 奴隷

設問 6. 下線部(6)に関連して、この地域でトンプクトゥなどの都市を拠点に 15 世紀から 16 世紀に栄えた王国として、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ベニン王国
- B. ガーナ王国
- C. マリ王国
- D. ソンガイ王国

設問 7. 下線部(7)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. マリンディ・モンバサ・キルワなどの都市にムスリム商人が居住した。
- B. 内陸部で入手した象牙が主要な輸出品の一つであった。
- C. ヒンディー語を基礎につくられたスワヒリ語が共通語となった。
- D. 14 世紀にイブン=バットゥータがこの地方を訪れた。

設問 8. 下線部(8)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 奴隷の主な供給地はギニアであった。
- B. アメリカ大陸や西インド諸島の植民地において先住民の人口が減少したため、黒人奴隷が送り込まれた。
- C. 奴隷貿易によってイギリスのリヴァプールやブリストルなどの都市が栄えた。
- D. 奴隷貿易は三角貿易の一環としておこなわれ、アフリカからヨーロッパへ主に砂糖やコーヒーが送られた。

設問 9. 下線部(9)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. イギリスはブール人(ボーア人)と戦争をおこし、トランスヴァール共和国とオレンジ自由国を併合した。
- B. フランスはチュニジアを保護国にし、さらにアフリカを横断してジブチ・マダガスカルとの連結をめざした。
- C. ドイツはカメルーン・コンゴ自由国・南西アフリカ・東アフリカなどの植民地を得た。
- D. イタリアはソマリランド・エリトリアを獲得し、オスマン帝国との戦争でリビアを奪った。

設問10. 下線部(10)に関連して、1911年にドイツがフランスに対抗して砲艦を派遣したモロッコ南部の都市名を解答欄に記入しなさい。

設問11. 下線部(11)に関連して、アフリカ全土が列強の支配下におかれるなかで、古代から独立を維持した大陸北東部の国の名称を解答欄に記入しなさい。

〔Ⅱ〕 次の文章ア、イを読んで、以下の設問に答えなさい。

ア 13世紀は、ユーラシア大陸の広い地域を舞台に大規模な変動が生じた時代である。モンゴル高原で遊牧していたテムジン⁽¹⁾は、1206年に有力者の集会で指導者として推戴され、チンギス=ハンとして即位すると、20年ほどの間に中央アジアにまでおよぶ広い地域を支配下におさめ、大モンゴル国を形成した。チンギス=ハンの死後はその子孫がさらに広範囲にわたる遠征をおこない、広大な支配領域を形成した。⁽²⁾1260年に大ハンとして即位したフビライは東部に拠点を定め、大都を都として1271年に国号を中国風に元と定めた。⁽³⁾この王朝のもとで中国は東西の交易活動に組みこまれ、陸上や海上での貿易をもとに多くの都市が栄えた。⁽⁴⁾交易の決済手段としては銀が重要であったが、銀と兌換可能な紙幣も発行され、遠距離の取引を支えた。⁽⁵⁾元王朝の支配のもとでも中国の伝統的な文化は引き続き維持され、特に庶民文化としては、元曲と呼ばれる古典雑劇や大衆文学が人気を博した。⁽⁶⁾

設問 1. 下線部(1)の過程でモンゴルに征服された勢力として、適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- | | |
|--------------|---------|
| A. カラハン朝 | B. 西遼 |
| C. ホラズム=シャー朝 | D. ガズナ朝 |

設問 2. 下線部(2)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. オゴタイはカラコルムに都を建設した。
- B. バトゥはワールシュタットでドイツ・ポーランド連合軍を破った。
- C. モンケ=ハンは南宋を滅ぼした。
- D. フラグはバグダードを占領した。

設問 3. 下線部(3)の時代の中国に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 中国の伝統的な官僚制度が採用された。
- B. 宋代に引き続き、儒教の素養に通じた士大夫層が重用された。
- C. 農村では、宋代以来の大土地所有がさらに拡大した。
- D. ウイグル文字とパスパ文字が、公用語としてのモンゴル語を表記するのに用いられた。

設問 4. 下線部(4)に関連して、大運河の南端に位置し、元朝支配下で繁栄した都市として適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 杭州
- B. 泉州
- C. 広州
- D. 福州

設問 5. 下線部(5)の名称を解答欄に記入しなさい。

設問 6. 下線部(6)の代表的な作品として適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 『聊齋志異』
- B. 『水滸伝』
- C. 『紅樓夢』
- D. 『西廂記』

イ 14世紀に入ると元王朝では自然災害や財政の悪化などを原因に混乱が目立つようになり、最終的には、白蓮教徒の叛乱の指導者である朱元璋の建てた明王朝がこれに代わった。⁽⁷⁾元は大都を奪われてモンゴル高原に退いたが、その後⁽⁸⁾も中国との間には緊張した関係が続いた。明王朝では、対外関係は、原則として朝貢貿易にもとづく厳格な管理体制下におかれたが、16世紀になると国際交易の拡大のため貿易統制政策を維持することは困難になっていた。

明代の中国では、商業の活発化とともに農業生産も拡大し、国内産業が発達⁽⁹⁾した。都市では富裕な特権商人もあらわれ、これを背景に高度な文化が育まれ⁽¹⁰⁾た。しかし、明王朝はこうした社会変動に必ずしも対応できず、財政はしだいに悪化した。これは官僚同士の対立⁽¹¹⁾の原因となって政治を混乱させていくことになる。

設問 7. 下線部(7)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 白蓮教は、宋代に成立した道教系の民間宗教である。
- B. 朱元璋は金陵(南京)を都に定めた。
- C. 中書省が廃止されて、行政機関は皇帝に直属した。
- D. 朱元璋の即位後、中国では一世一元の制が定着した。

設問 8. 下線部(8)に関する説明として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. モンゴル高原東部ではオイラトが勢力を築いた。
- B. アルタン=ハンは土木堡で明の皇帝を捕虜にした。
- C. エセン=ハンは長城を越えて明への侵入を繰り返し、北京を包囲した。
- D. 一部の中国人が長城の外側に逃れ、中国風の城郭都市を建設した。

設問 9. 下線部(9)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 生糸や陶磁器が代表的な輸出品となった。
- B. 長江下流域が新たな穀倉地帯として発展した。
- C. 綿花の栽培が全国に拡大した。
- D. 蘇州などの都市が商工業により発展した。

設問10. 下線部(10)に関連して、明代の官僚で画家・書家としても活躍した人物として適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 顔真卿
- B. 李時珍
- C. 顧炎武
- D. 董其昌

設問11. 下線部(11)に関連して、明末の江南地方を拠点に政府批判を展開した地方官僚の党派の名称を解答欄に記入しなさい。

〔Ⅲ〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

イギリスによるアメリカ大陸の植民地化は16世紀後半から始まる。アメリカ東海岸に建設された13の植民地⁽¹⁾では一定の自治が認められ、大学の設立や新聞の発行などもおこなわれていた。その一方で、南北間の経済格差や先住民との土地をめぐる争いなど、多くの課題も抱えていた。⁽²⁾

イギリスが重商主義政策に舵を切ると、植民地政策にも変化が見られた。戦争による財政赤字を軽減するために、植民地に対する課税が強化されたのである。このことがきっかけとなり、1773年にはボストン茶会事件⁽³⁾が発生した。

その後もイギリスと植民地住民との争いは続いた。そして1775年にレキシントンとコンコードで生じた武力衝突により、独立戦争が始まる。その翌1776年には独立宣言が発表された。これは圧政への抵抗権を主張したロックらの思想を参考⁽⁴⁾に起草されている。また独立の正当性を主張した(ア)の『コモン=センス』によって、独立国家の樹立にむけた機運が高まっていった。

当初、独立軍は苦戦を強いられたが、イギリスと対立していたフランスやスペインが参戦したことに加え、ロシアの(イ)が提唱した武装中立同盟⁽⁵⁾にも助けられた。そして1781年、ヨークタウンの戦いで独立軍の勝利が決定的になり、1783年にはパリ条約が締結されて独立戦争は終結した。

こうしてアメリカ合衆国が建国されたが、それはかつての植民地である13の州のゆるやかな連合体にすぎず、中央政府の権力は弱かった。そこで1787年に憲法制定会議が開催され、同年、アメリカ合衆国憲法⁽⁷⁾がつくられた。国の行政権は大統領⁽⁸⁾をトップとする中央政府がにぎり、立法権は連邦議会⁽⁹⁾におかれた。こうして19世紀に入るところには、アメリカ合衆国は、広い領土をおさめる共和国⁽¹⁰⁾としての体制を整えていった。

設問 1. 下線部(1)に含まれないものを一つ選んでマークしなさい。

- | | |
|-------------|-------------|
| A. ニューヨーク | B. フロリダ |
| C. ペンシルヴェニア | D. サウスカロライナ |

設問 2. 下線部(2)への対策として、イギリス国王は植民地人の居住地域をアパラチア山脈以東に限定する命令を下した。このきっかけとなった戦争のうち、とくに北アメリカを舞台に繰り広げられた戦いとして適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ジョージ王戦争
- B. アメリカ=イギリス戦争
- C. フレンチ=インディアン戦争
- D. アン女王戦争

設問 3. 下線部(3)およびそれまでの事情に関する説明として、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. イギリス本国政府は、印紙法の撤回を拒絶した。
- B. 財政難であった東インド会社に対して、茶の独占販売権が与えられた。
- C. 市民の手によって、東インド会社が所有する船の積荷である茶箱がボストン港に投げ込まれた。
- D. 事件により、イギリス本国政府はボストン港を閉鎖した。

設問 4. 下線部(4)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ジェファソン・アダムズ・フランクリンら5名の委員により起草され、1776年に大陸会議で採択された。
- B. ジョージ3世の暴政を批判している。
- C. 自然法をもとに人間の平等、「生命・自由・幸福の追求」を内容とした基本権をうたっている。
- D. 奴隷制を批判した記述が含まれている。

設問 5. 下線部(5)の参加国として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. スウェーデン
- B. デンマーク
- C. ノルウェー
- D. ポルトガル

設問 6. 下線部(6)が開催された都市として適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. フィラデルフィア
- B. ワシントン
- C. ニューヨーク
- D. ボストン

設問 7. 下線部(7)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 各州の大幅な自治を認めながらも、中央政府の権限を強化する連邦主義を採用している。
- B. 連邦政府には外交・通商規制・徴税権などが認められている。
- C. 軍隊に対する文民統制が明記されている。
- D. ジェファソンが憲法制定会議の議長を務めた。

設問 8. 下線部(8)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 国家元首かつ行政政府の長であり、陸海軍最高司令官も兼ねている。
- B. 間接選挙によって選出される。
- C. 植民地軍総司令官として独立戦争を勝利に導いたワシントンが、初代大統領に就任した。
- D. 1951年、憲法修正第22条で再選が禁止された。

設問 9. 下線部(9)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 1774年に開催された大陸会議を起源とする合衆国の立法府である。
- B. 上院と下院の二院からなり、上院よりも下院が優越している。
- C. 上院は、各州から選出された2名の代表によって構成される。
- D. 下院は、各州の人口に比例して議員数が割りあてられている。

設問10. 下線部(10)に関連して、成立後のアメリカ合衆国に関する説明として適切
でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 綿工業から機械化の進展が始まった。
- B. ナポレオン戦争に際しては、対仏大同盟側を支援した。
- C. 1803年にフランスからルイジアナを購入した。
- D. 初期の帰化法は、市民権を申請できる者を「自由な白人」に限定した。

設問11. 空欄(ア)(イ)にあてはまる人物名を解答欄に記入しなさい。

〔IV〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

近代のヨーロッパにその明確な姿をあらわした国民国家は、19世紀後半になると、国民の統合をさらに推し進める一方で、対外的には拡張傾向を強め、覇権を競うようになった。イギリスとフランスがまずその先頭に立ち、次いで他の諸国もこれを追うようになる。

経済力に支えられたイギリスは、さまざまな改革を通して強力な国民統合を実現させ、19世紀後半から第一次世界大戦までの間に最盛期を迎えた。

フランスでは、ナポレオン3世が在位したいわゆる第二帝政時代⁽¹⁾に、積極的な対外政策が打ち出された。1870年代に確立する第三共和政⁽²⁾は、革命理念の継承をかかげていたが、国際的にはイギリスに対抗して植民地帝国建設を積極的に推し進めた。⁽³⁾

政治的に分裂していたドイツはこれら二国に対しておくれをとっていたが、1871年にプロイセンを中心にドイツ帝国を成立させ、宰相ビスマルク⁽⁴⁾のもとで国家統合を図った。

しかし、人々の生活は自分の国だけで成立しているわけではなく、国境をこえた連帯や協力の必要性も高まっており、19世紀後半のヨーロッパでは、さまざまな国際的な運動が展開した。⁽⁵⁾ また、市民社会が成熟していく一方で科学や技術の急激な変化⁽⁶⁾がみられたこの時代には、人間や社会の姿を直視する姿勢が強まり、写実主義や自然主義の芸術⁽⁷⁾が広まった。

列強諸国が互いに競いあいつつもバランスをとっていた時代は、1914年にバルカン半島で生じた危機によって終わりをつけ、ヨーロッパは同盟国⁽⁸⁾と協商国に分かれて戦争状態に突入した。この戦争は当初の予想を裏切って長期戦となり、世界各地を巻きこむことになった。この第一次世界大戦⁽⁹⁾がもたらした人的・物的損害ははかり知れず、特にヨーロッパの人々には深い精神的打撃を与えた。

この戦争でヨーロッパの政治秩序は大きく塗りかえられ、その変動は戦争終結後も続いた。⁽¹⁰⁾ 戦後の平和構築は、各国の利害が入り乱れて非常に困難であったが、新たな国際協調の体制が必要であることは明らかであった。敗戦国となったドイツは、ヴァイマル共和国⁽¹¹⁾として新しく出発した。そして当初は政治的・経済

的な混乱が続いたが、国際協調の機運の高まりとともに、1926年には国際連盟⁽¹²⁾への加入を実現させた。

設問 1. 下線部(1)に関連して、この時期のイギリスに関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. フェビアン協会などの社会主義団体と労働組合がもとになって労働代表委員会が結成され、これが改称して労働党となった。
- B. グラッドストーンはスエズ運河会社の株を買収した。
- C. 国民保健法が制定された。
- D. 1911年の議会法により、下院の法案決定権が強化された。

設問 2. 下線部(2)の時代のフランスに関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. イギリスとともにアロー戦争を起こした。
- B. パリで第3回万国博覧会が開かれた。
- C. セーヌ県知事オスマンによるパリ改造が実施された。
- D. ルイ＝ブランらの提案により国立作業場が設立された。

設問 3. 下線部(3)に関連して、第三共和政発足後、第一次世界大戦勃発までのフランスに関する説明として、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. フランス領インドシナ連邦を設立させ、サイゴンに総督府を置いた。
- B. ユダヤ系の軍人ブーランジェをめぐる冤罪事件が起こった。
- C. 政教分離法によって国家の宗教的な中立を定めた。
- D. 議会制にもとづく改革をとなえるサンディカリズムが有力になった。

設問 4. 下線部(4)が在職した時代のドイツ帝国に関する説明として、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 男子普通選挙にもとづく帝国議会がおかれた。
- B. カトリック勢力と提携して文化闘争を進めた。
- C. 産業資本家とユンカーの結束が、国家を支えた。
- D. 健康保険など社会保険制度が整えられた。

設問 5. 下線部(5)に関連して、19世紀後半のヨーロッパにおける国際的な運動に関する説明として、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. フランス革命 100 周年にあたり、第一インターナショナル(国際労働者協会)がつくられた。
- B. スイスの実業家デュナンが国際赤十字社を創設した。
- C. 万国郵便連合がつくられた。
- D. クーベルタンの提唱により、アテネで第一回国際オリンピック大会が開催された。

設問 6. 下線部(6)を背景に 19 世紀後半に実現したものとして、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 地下鉄の開通
- B. 電話の発明
- C. 映画の製作
- D. ラジオの定時放送

設問 7. 下線部(7)に関連して、19 世紀後半に活躍した自然主義の作家として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. モーパッサン
- B. ユゴー
- C. ハイネ
- D. ボードレール

設問 8. 下線部(8)に関連して、ドイツ・オーストリア＝ハンガリー・オスマン帝国とともに同盟国側に立って参戦したバルカン半島の国の名称を解答欄に記入しなさい。

設問 9. 下線部(9)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. イタリアはロンドン秘密条約により、「未回収のイタリア」返還の約束をとりつけた。
- B. ドイツの無制限潜水艦作戦をきっかけに、アメリカが参戦した。
- C. 戦車はソンムの戦いにおいてドイツ軍によって初めて用いられた。
- D. インドからは 100 万人をこえる人々が国外に派兵された。

設問10. 下線部(10)に関連して、第一次世界大戦終了後、1920年代前半までの情勢に関する説明として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. チェコスロヴァキアで共産党政権が成立した。
- B. イギリスは、北部 6 州を除くアイルランドの独立を認めた。
- C. イタリアはユーゴスラヴィアとの紛争の結果、フィウメを失った。
- D. ルーマニアはソヴィエト＝ロシアに侵攻し、ウクライナの一部を獲得した。

設問11. 下線部(11)が成立した際、大統領に選出された人物の名を解答欄に記入しなさい。

設問12. 下線部(12)の前年に、ドイツを含む 7 カ国が集団安全保障のために結んだ条約として、適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ラパロ条約
- B. サン＝ジェルマン条約
- C. ラテラノ条約
- D. ロカルノ条約

